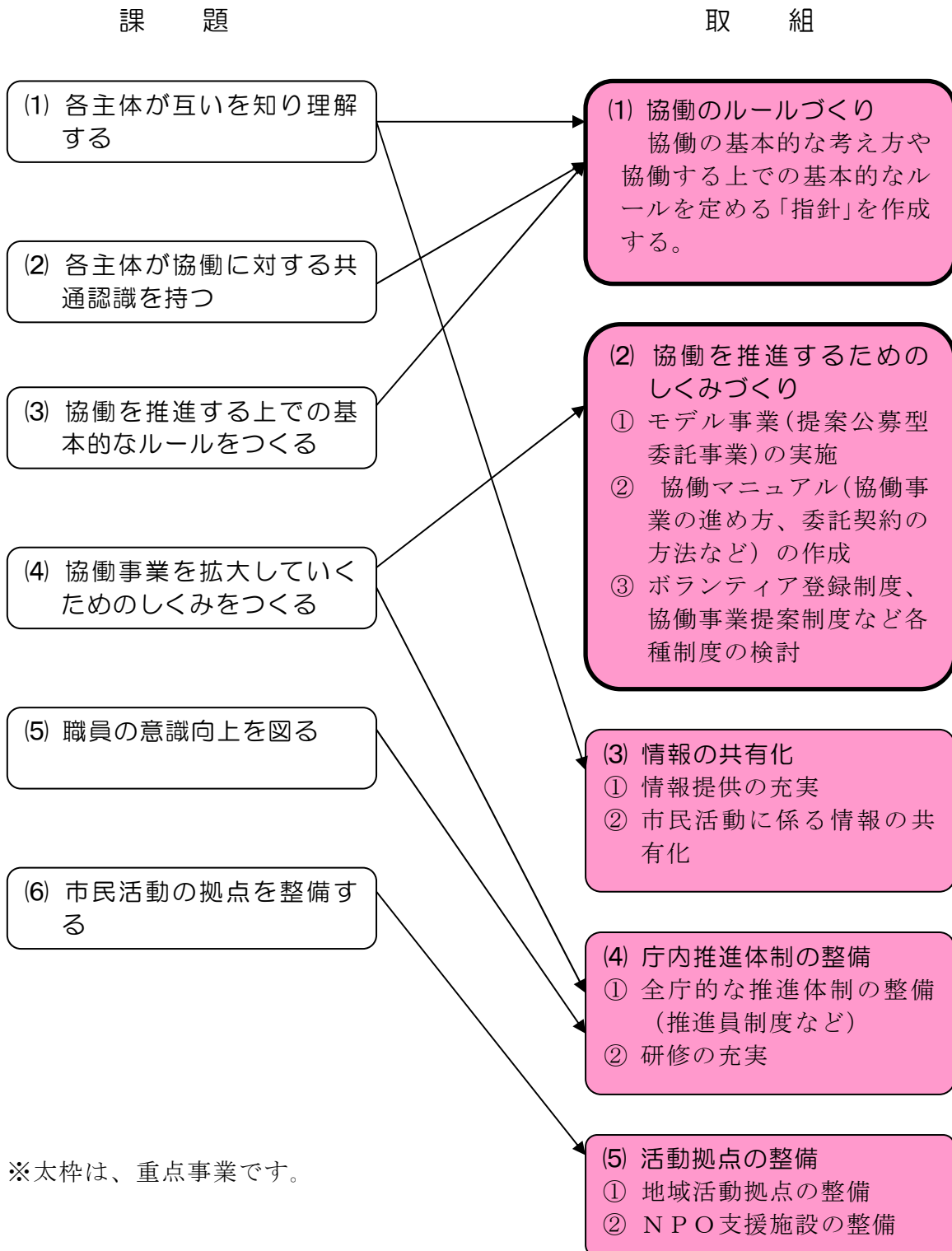


V 今後の進め方について

協働を推進する上での諸課題を解決するためには、次のような取組が必要と考えます。



※太枠は、重点事業です。

(1) 協働のルールづくり

① 協働指針の策定

協働によるまちづくりを推進する上で、各主体が協働に対する共通認識を持てるよう、本市における協働の基本的な考え方や協働する上での基本的なルールを定める「協働指針」を策定します。（平成19年度着手・20年度策定予定）

策定にあたっては、学識経験者、NPO法人、一般公募市民、地域団体等の委員で構成する懇話会を設置し、市民と行政の協働により取り組みます。

(2) 協働を推進するためのしくみづくり

① モデル事業（提案公募型委託事業）の実施

各部局において、現在、委託又は直接実施している事業若しくは新たに実施すべき事業のうち、協働により高い成果が期待できるものを「モデル事業」として計画します。

② 協働マニュアルの作成

協働の実務上の手続を明確にします。

- ・ モデル事業を参考に、提案公募型委託事業の手続きを定めます。
- ・ 協働事業の選定方法、協働の相手先の選定方法、地域組織等との契約方法、事業の評価方法等について、協働の効果を十分に発揮でき、事務の透明性と公平の確保が図れるしくみを確立します。

③ ボランティア登録制度、協働事業提案制度など各種制度の検討

ボランティア人材登録制度、ボランティア保険制度、市民活動を支援するための助成金・補助金及び基金の制度、協働事業提案制度などについて導入を検討します。

(3) 情報の共有化

① 情報提供の充実

協働の主体間の相互理解を促進するため、行政情報の積極的な提供及び各主体の取組の紹介などを行います。

- ・市のホームページに協働コーナーを設け、さまざまな取組を紹介します。（団塊の世代に係る施策等）
- ・フォーラムを開催し、市民の協働への理解促進を図ります。

② 市民活動に係る情報の共有化

さまざまな市民活動団体が、活動情報の発信、収集及び情報交換を行う場や機会の確保に努めます。

(4) 庁内推進体制の整備

① 全庁的な推進体制の整備

協働を全庁的に推進するための体制を整備します。また、各部局に協働の推進員などを設置し、協働事業を推進するための諸制度の研究や情報交換など、組織を横断した積極的な取組を行っていきます。

② 研修の充実

協働に関する研修を計画的に実施し、職員の意識向上を図ります。

(5) 活動拠点の整備

① 地域活動拠点の整備

地域における活動の場を確保するため、コミュニティ施設のあり方を検討し、各種コミュニティ関連施設の整備を推進します。

② NPO支援施設の整備

地域振興ふれあい拠点施設内に、NPO等の支援施設を設置し、NPO等の団体が活動し交流できる場の確保に努めます。

市民参加に関する条例研究会・協働研究部会

<活動状況>

平成18年	7月11日(火)	川越市における協働事業調査
	8月11日(金)	協働研究部会第1回会議
	8月18日(金)	// 第2回会議
	8月25日(金)	// 先進地視察(足立区・八王子市)
	10月13日(金)	// 第3回会議
	11月6日(月)	// 第4回会議
	12月26日(火)	// 第5回会議
平成19年	5月18日(金)	// 第6回会議
	5月31日(木)	// 第7回会議
	6月19日(火)	// 第8回会議
	7月11日(水)	// 第9回会議
	8月2日(木)	市民参加に関する条例研究会(報告書案の検討)
	8月16日(木)	協働研究部会第10回会議
	8月30日(木)	市民参加に関する条例検討委員会(報告書案の審議)

<協働研究部会委員名簿>

職 名	氏 名	備 考
市民活動支援課長	服 部 長 生	部会長
政策企画課・主事	岡 崎 俊	
行政管理課・主任	坂 口 純 一	
大学設置準備室・主査	山 田 秀 行	
契約課・主任	北 條 克 彦	
福祉推進課・副課長	柳 沢 操	
環境政策課・主査	松 本 陽 介	
商工振興課・主査	長 谷 正 昭	
都市計画課・主任	石 井 隆 文	
生涯学習課・主査	小 高 絵 都 子	

(問い合わせ) 事務局 川越市市民部市民活動支援課
協働推進担当